

びっくりするくらいよく飛ぶ飛行機が簡単に作れて、遊んでいるうちにボールなどを投げるコツもつかめてきます。

【ねらい】

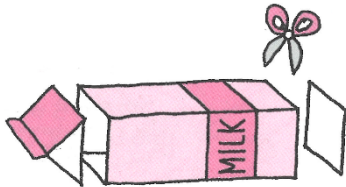
- ・飛ばしものを楽しむ。
- ・自分で工作したおもちゃで遊ぶ楽しさを知る。
- ・ボールを投げるとき身体の使い方を自然に身につける。

【準備】

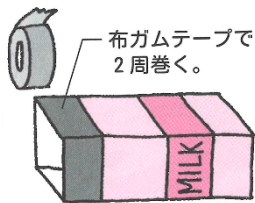
- ① (牛乳やお茶などの) 1リットルの紙パック
- ② ハサミ、カッター
- ③ 布ガムテープ

【作り方】

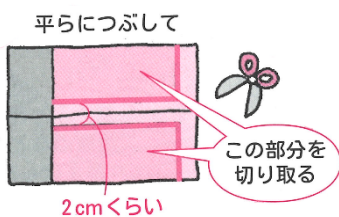
- ① ハサミやカッターで、紙パックのふたと底を取り除く。



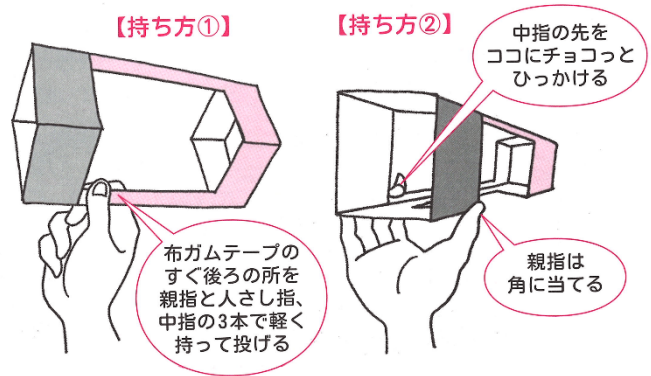
- ② 頭の部分に布ガムテープを2～3周巻く。これが重りになるので、何周巻くかは最後に飛ばしながら調節する。



- ③ 平らにつぶして、真ん中と下を2センチくらい残してコの字型に切り抜く。



- ④ 箱の形に戻して完成!



【援助のポイント】

- ① 刃物を使うので事前に子どもたちに注意喚起するとともに、怪我のないように十分に気をつける。
- ② 飛ばして遊ぶまでの時間を考慮し、最初は子どもたちの工作する部分を少なくしてもよい。
 - ・ ふたと底を取り除いておく。
 - ・ 頭の部分に布ガムテープを巻いておく。
 - ・ ハサミで切る部分の線を引いておく。…など。
- ③ あらかじめふたと底を取り除いておく場合は、切り口を更に0.5mm～1mm程度、定規とカッターできれいに切って整えておくと、飛行機にしたときに気流の乱れがないため、まっすぐに飛ぶ。

【アレンジのアイデア】

- ① フラフープを床に置き、輪の中に入れて点数がもらえるようにする。